

中小企業信用保険法第 2 条第 5 項第
3 号の規定による認定申請書

平成 年 月 日

鳴門市長 殿

申請者

住所

氏名

印

私は _____ 業を営んでいるが、 _____ の発生に起因して、下記の
(注 1) (注 2)
とおり、経営の安定に支障が生じておりますので、中小企業信用保険法第 2 条第 5 項第 3
号の規定に基づき認定されるようお願いいたします。

記

1 事業開始年月日 _____ 年 月 日

2 (1) 売上高等

(イ) 最近 1 か月間の売上高等

$\frac{B-A}{B} \times 100$ 減少率 _____ % (実績) (注 3)

A : 災害等の発生における最近 1 か月間の売上高等 _____ 円 (注 3)

B : A の期間に対応する前年 1 か月間の売上高等 _____ 円 (注 3)

(ロ) 最近 3 か月間の売上高等の実績見込み

$\frac{(B+D)-(A+C)}{B+D} \times 100$ 減少率 _____ % (実績見込み) (注 3) (注 4)

C : A の期間後 2 か月間の見込み売上高等 _____ 円 (注 3)

D : C の期間に対応する前年の 2 か月間の売上高等 _____ 円 (注 3)

3 売上高等が減少し、又は減少すると見込まれる理由

(注 1) (注 1) には、別表に掲げる業種名を入れる。複数の業種に属する事業を行っている
場合は、主たる事業 (売上高等が最大である事業) が属する業種名を入れる。

(注 2) (注 2) には、「災害その他突発的に生じた事由」を入れる。

(注 3) 複数の業種に属する事業を行っている場合、主たる事業が属する業種の減少率等と
申請者全体の減少率等の両方を記入する。

(注 4) 2 の (ロ) の見込み売上高等には、実績を記入することができる。

(留意事項)

① 本認定とは別に、金融機関及び信用保証協会による金融上の審査があります。

② 市町村長又は特別区長から認定を受けた後、本認定の有効期間内に金融機関又は信用
保証協会に対して、経営安定関連保証の申込みを行う必要があります。

「第 _____ 号」

平成 年 月 日

申請のとおり、相違ないことを認定します。

(注) 本認定書の有効期間：平成 年 月 日から平成 年 月 日まで

鳴門市長